

表5. 入学定員を充足していない大学数の推移

年	集計法人数	該当法人	該当法人率 (%)
1989(H1)年	358	14	3.9
1990(H2)年	366	15	4.1
1991(H3)年	373	22	5.9
1992(H4)年	379	27	7.1
1993(H5)年	385	19	4.9
1994(H6)年	401	19	4.7
1995(H7)年	410	18	4.4
1996(H8)年	419	16	3.8
1997(H9)年	425	23	5.4
1998(H10)年	439	35	8.0
1999(H11)年	450	89	19.8
2000(H12)年	471	131	27.8
2001(H13)年	493	149	30.2
2002(H14)年	508	144	28.3
2003(H15)年	521	147	28.2
2004(H16)年	533	155	29.1
2005(H17)年	542	160	29.5
2006(H18)年	550	221	40.2
2007(H19)年	559	222	39.7
2008(H20)年	565	266	47.1
2009(H21)年	570	265	46.5
2010(H22)年	569	217	38.1
2011(H23)年	572	223	39.0
2012(H24)年	577	264	45.8
2013(H25)年	576	232	40.3
2014(H26)年	578	265	45.8
2015(H27)年	579	250	43.1
2016(H28)年	577	257	44.5
2017(H29)年	581	229	39.4
2018(H30)年	582	210	36.1
2019(H31/R1)年	587	194	33.0
2020(R2)年	593	184	31.0
2021(R3)年	597	277	46.4
2022(R4)年	598	284	47.5

<出典>

日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター 2022、
『令和4(2022)年度私立大学・短期大学等入学志願動向』p.33
該当法人=(合計)-(100%以上の学校数)

